Panasonic

DMR-MC500 納入事例



Case4

最新眼科手術を最高画質で録画し、BDで保管する

~ 学会発表、患者提供に備え、週約40件の手術映像をHDD/BD同時録画で全録画 ~

井上眼科 様

● 所在地: 岡山県玉野市宇野1-14-31

常に科学的な医療を行うとともにいつも患者様と人間的なコミュニケーションを保つよう努力されている。また、学会活動だけでなくミャンマーでの眼科医療支援活動に参加するなど、幅広く積極的に活動されている。

今回、手術用顕微鏡、内視鏡をHD化したのを機に、記録、保存もHD化し、学会においても高精細な映像による発表を行いたいとのご希望があった。



お客様の課題

ケーブル配線の容易なHD-SDIでシステム を組み、全ての映像をHDで録画したい

BDに保存したいが、ダビングが面倒

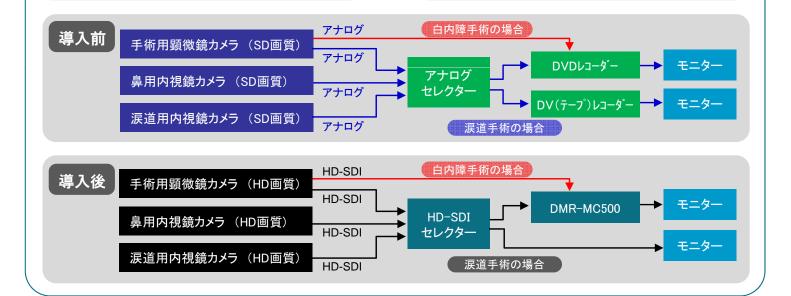
機器操作や運用が簡単なこと

パナソニックのご提案

HD-SDIを使用でき、フルHD録画できる

HDD/BD同時録画で、ディスク作成が容易

民生レコーダーライクで簡単な操作性、HDD 自動消去機能など多彩な便利機能



■ 導入経緯 詳細

お客様を悩ます問題点

■ HD-SDIでHD録画システムを構築したい

手術用顕微鏡、鼻用内視鏡、涙道用内視鏡のHD化に合わせ、レコーダーもHD化して、全ての手術映像をHD 画質で録画・保存したい。手術に応じてカメラ側の移動や配線切替えも必要なため、配線距離や取り回しの自由度が高く、抜け落ちる心配のないHD-SDIケーブルでシステムを構築したい。

■ 手術回数が多く、簡単に運用したい

手術は週2日、約20件/日の頻度で行い、全て録画、保存している。学会発表や患者様への提供のため、録画データのディスク化や、PC連携(主にカット編集)が容易なこと、また操作が簡単で、内蔵HDDの空き容量やディスクの管理に手の掛からないことが望ましい。

ご決断に到った決め手

■ HD-SDI接続により配線に苦労せずHD録画システムを構築

HD-SDI入出力を備え、コンバーターを介さず、システムにダイレクト接続することで、安定した動作の録画システムを構築できる。手術用、鼻用、涙道用のカメラをHD-SDIセレクターで切替え操作することで、全ての映像をMC500一台でHD録画できる。

■ HDD/BD同時録画で、1日約20件の手術をディスクに簡単録画

HDD/BD同時録画機能により、約40件/週の手術全てを、ダビング不要でBD化できる。1日分の手術を、ディスク(25GB)1~2枚に保存でき、管理も容易。また民生用レコーダーと同様の操作系で操作が簡単、内蔵HDD自動消去機能により、録画時に空き容量の確認が不要、時計情報保持機能により、電源再投入時に時刻合わせが不要など、ストレスフリーで運用できる。

導入効果/お客様の声

- 最高画質で録画しており、くっきりとしたリアルな手術映像を学会発表で使用できる。
- 民生用レコーダーと同様に操作でき、操作が簡単。しかも使っていた民生用レコーダーより動作が速く快適。
- レコーダーの時計情報が保存され、毎回時刻合わせしなくてもよいのは便利。







AV関連商品ホームページ

http://panasonic.biz/nwav

パナソニック株式会社

●お問い合わせは・・

●商品についてのお問い合わせは・・

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部 新規事業推進グループ 国内営業チーム TEL 06-6906-2727 ホームエンターテインメント事業部 〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

このチラシの内容についてのお問い合わせは 左記にご相談ください。

製品の仕様及びデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。